

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174040	商店街賑わいづくり事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		44,469	109,796		65,327
財源内訳	国費	0	29,448		29,448
	県費	935	0		-935
	地方債	0	42,300		42,300
	その他	37,000	30,000		-7,000
	一般財源	6,534	8,048		1,514

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

商店街の再生

事業開始の背景・経緯

中心市街地の商店街疲弊に歯止めをかけるため、商店街団体が実施するイベントや商工会議所、中小企業団体中央会の経営指導事業等を支援するとともに、新たに創業する事業者への支援を行うことにより、中心市街地の賑わいを創出していく。

事業概要

各種団体補助金・負担金 33,933千円
 花巻商工会議所事業補助金、岩手県中小企業団体中央会補助金
 商店街活性化イベント補助金 1,102千円
 商店街団体が実施する賑わいづくりイベント事業への補助
 まちなか創業支援 591千円
 中心市街地で未利用店舗等を活用して新たに創業する事業者への補助及び経営指導
 エーデルワイス関連資料展示事業 297千円
 エーデルワイス関連資料企画展示事前調査
 まちの駅いしどりや酒蔵交流館の再整備（繰越明許費） 73,873千円
 酒蔵交流館の解体設計・物置移設業務委託・案内表示板改修

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

まちの駅いしどりや酒蔵交流館は商店街の拠点施設であり、解体する場合、代替施設を建設するよう要望がある。

事業手法の詳細 1

商店街賑わいづくり事業 109,796千円

1. 各種団体補助金・負担金 33,933千円

- (1) 花巻商工会議所補助金 32,500千円
 【概要】市内中小企業者の経営指導や部会活動費、調査事業、イベント費用等を支援。
- (2) まちの駅連絡協議会会費 0千円
 【概要】まちの駅いしどりや酒蔵交流館がまちの駅として認定され、協議会に加入。同協議会は、まちの駅に取り組んでいる市町村・団体のネットワークであり、まちの駅情報の共同発信、イベント・シンポジウム、特産品紹介・幹旋、研修事業などを実施。（R3は休止のため負担金なし）
- (3) 岩手県中小企業団体中央会補助金 1,433千円
 【概要】中小企業の組織強化、経営向上のための経営指導などを行う。
 花巻市内重点支援：6件、特別支援団体・企業：9件

2. 商店街活性化イベント補助金 1,102千円

【概要】
 商店街団体等が実施する賑わいづくりイベント事業補助
 補助率：対象経費の1/2
 上限額：500千円（2イベントの場合は上限1,000千円）
 事業主体：商店街振興組合、任意商店街、実行委員会等
 既存：10団体13イベント
 イベント開催時新型コロナウイルス対策費補助
 補助率：対象経費の10/10
 上限額：50千円
 既存イベント：10団体13イベント
 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3イベントのみ実施
 どてびっくり市in花巻、もっす夏秋のお楽しみ、もっす歳末新年のお楽しみ

3. まちなか創業支援事業 591千円

- (1) まちなか創業支援 500千円
 【概要】中心市街地エリアの未利用店舗を賃借して新規創業する事業者に対し、改装等の経費の一部を補助。
 補助率：対象経費の1/2
 上限額：500千円
 実績：500千円×1件=500千円
- (2) 創業後の経営指導 91千円
 【概要】まちなか創業の補助事業者に対し、営業開始後1年以内に中小企業診断士による経営指導を行う。
 謝礼金：補助事業者経営指導 13,000円×7件×1回=91千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174040	商店街賑わいづくり事業費

事業手法の詳細 2	
4	エーデルワイス関連資料展示事業 297千円 エーデルワイス関連資料企画展示事前調査業務委託料 297千円
5	まちの駅いしどりや酒蔵交流館の再整備（解体、改築） 73,873千円（R2繰越） ・委託料 5,467千円（改築設計3,740千円、工事監理1,672千円、案内表示板改修55千円） ・工事請負費 68,398千円（解体26,400千円、再整備（新築）41,998千円） ・役務費（手数料） 8千円（給水装置工事検査手数料8千円）

事業手法の詳細 3	
-----------	--

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174050	商店街利便性向上事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		11,050	10,559		-491
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	11,050	10,559		-491

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
商店街の再生

事業開始の背景・経緯
中心市街地の商店街疲弊に歯止めをかけるため、商店街における駐車場等の利便施設の運営や、商店街が実施する共同施設の改修を補助し、利便性向上を図る。

事業概要
市民ふれあい広場運営 8,977千円 中心市街地での買い物客が休憩等に利用する利便施設の運営 小さな百貨店ぶらっとの運営に必要な人件費等を補助 公共駐車場確保対策 1,582千円 大迫地区内の中心商店街来街者用駐車場を確保

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況
酒蔵交流館の休館による産直収入の減及び新型コロナウイルス感染症の影響により、石鳥谷中央通り商店街の利便施設である小さな百貨店ぶらっとの収入が減少していることから、運営者の石鳥谷中央通り商店街振興会から支援の要望がある。

事業手法の詳細 1
商店街利便性向上事業 R3 10,559千円
1. 市民ふれあい広場運営 8,977千円 商店街の利便施設として運営。 ・一日市商店街（一日市商店街振興組合） 886千円 ・上町商店街（花巻市広告美術協会） 6,716千円 ・大迫町商店街（あねっこの会） 214千円 ・石鳥谷中央通り商店街（石鳥谷中央通り商店街振興会） 655千円 利便施設（小さな百貨店ぶらっと）の運営に必要な人件費等を補助【新規】 ・東和町商店街（東和町土沢商店街商店会連絡会） 506千円
2. 公共駐車場確保対策 1,582千円 大迫地区内の中心市街地来街者用の駐車場を確保 需用費（融雪剤） 0千円 除雪委託料 231千円 借上料 1,351千円 賃借料 基準地価 面積 契約者名 ・仲町駐車場 16,000円 854.22㎡ 小川富士 683,300円... ・上町駐車場 10,500円 643.00㎡ 黒沼啓三 337,500円... ・川原町駐車場 16,000円 413.00㎡ 宗教法人到岸寺 330,400円... 賃借料 = 基準地価 × 面積 × 5%（100円未満切り捨て） + + = 1,351,200円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174060	商店街景観形成事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		7,887	6,000		-1,887
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	5,800	4,000		-1,800
	その他	0	0		0
	一般財源	2,087	2,000		-87

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

商店街の再生

事業開始の背景・経緯

中心商店街の賑わいづくりに加え、自主的なまちづくりを促進するために地域住民や関係団体が取り組む事業に対して支援を行う。顔づくり交付金は、平成21年度～5年間、平成26年度～3年間の計画を認定し交付。平成29年度からは単年度実施。

事業概要

中心商店街顔づくり交付金 6,000千円
大迫、石鳥谷、東和それぞれの中心商店街の顔づくりに取り組む商店街等への支援

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

顔づくり交付金について、大迫、石鳥谷、東和の3地域から継続の要望がある。

事業手法の詳細 1

商店街景観形成事業 6,000千円

- 中心商店街顔づくり交付金 6,000千円
 - 大迫地域「宿場浪漫のまち おおはさま」 2,000千円
 実施主体 大迫地域中心市街地顔づくり委員会
 目指す姿 宿場浪漫のまちをテーマとし、来訪者に昔の宿場町の面影を感じてもらえるような和風レトロのまち並みや歴史ある様々なイベント等を活用し、来訪者と商店街が一体となった明るい商店街を目指した。
 内 容 歴史ある町並み保存活用
 まつりと賑わいづくり
 おもてなしの商店街づくり
 商店街の整備
 空き店舗の活用
 - 石鳥谷地域「南部杜氏の里に全員集合！」 2,000千円
 実施主体 石鳥谷中央通り商店街振興会
 目指す姿 まちの駅いしどりや酒蔵交流館を拠点として、住民に酒蔵の雰囲気を感じることができるようにすることで南部杜氏の里であることを身近なものとして印象付け、地域の伝統を継承する一方、市内高校生の意見を取り入れ、新しい取り組みも行うことで老若男女を問わず楽しめる賑わいのあるまちを目指した。
 内 容 地元高校・事業所デザインによる商店街街路灯フラッグ作成
 花北青雲高校生によるチャレンジショップの開催 10/24
 イルミネーション装飾事業の実施 10/2～2/28
 石鳥谷まつりの思い出展開催 9/27～10/29
 - 東和地域「アートのまち365」 2,000千円
 実施主体 土沢商店街商店会連絡会
 目指す姿 イベント期間中だけでなく、年間を通してアートを感じる商店街を目指した。
 内 容 アートのまち365の評価事業（アンケート実施、レポート作成）
 まちてくギャラリーつちざわ事業（街なかでアートギャラリー開催）
 アートのまち情報発信事業（アート情報誌「木の間通信」の発行）
 土澤土産・アートまちあるきプロジェクト
 コロナ禍における商店街イベントの在り方を考えるプロジェクト

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174250	中小企業持続支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		489,103	508,688		19,585
財源内訳	国費	441,900	498,394		56,494
	県費	40,045	0		-40,045
	地方債	0	0		0
	その他	825	0		-825
	一般財源	6,333	10,294		3,961

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	~		

部重点施策における目標					
商業形態の多様化					

事業開始の背景・経緯					
新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に大きな影響を受けている事業者に対して、事業の継続を下支えするため。					

事業概要					
中小企業持続支援事業（地代・家賃補助） 83,619千円 中小企業売上アップ応援事業 191,712千円 中小企業売上アップ応援事業（繰越明許費） 76,457千円 中小企業経営支援事業 91,286千円 月次支援金申請サポート事業 5,554千円 飲食店等緊急経営支援事業 27,238千円 事業復活支援金申請サポート事業 2,157千円 花巻市いわて飲食店安心認証店舗奨励金 30,665千円					

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況
これまでに実施したQRコード決済「PayPay」を活用したキャンペーンの効果が大きく、同様のキャンペーンを引き続き実施してほしいとの意見を多くからいただいている。

事業手法の詳細 1
中小企業持続支援事業 508,688千円 1. 中小企業持続支援事業補助金（家賃補助）83,619千円 花巻市中小企業持続支援事業補助金 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が減少した市内事業者（小売業、飲食業、宿泊業、サービス業、卸売業等）の事業継続を下支えするため、事業者が支払う賃借料を補助するもの。令和2年度に2度実施した事業から継続し、令和3年度では4回にわたって実施。 【事業実績】 ・第3弾（R3.4～R3.6対象） 申請件数231件、交付額24,883千円 ・第4弾（R3.7～R3.9対象） 申請件数218件、交付額23,036千円 ・第5弾（R3.10～R3.12対象） 申請件数186件、交付額19,615千円 ・第6弾（R4.1～R4.3対象） 申請件数136件、交付額14,782千円 負担金及び補助金：82,316,000円 会計年度任用職員任用：1,090,913円 事務費：193,499円 合計83,619,020円
2. 中小企業売上アップ支援 268,169千円 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内中小企業者（飲食店、小売店、サービス業等）の売上回復に資するため、PayPayを活用し、PayPay決済金額の一部を付与することで市内中小企業者の売上回復を図るもの。 【第2弾】（繰越明許）R3.3/1～3/31実施分：76,457千円 PayPayボーナス付与費 76,768千円、精算による返金 311千円 【第3弾】8/1～8/31実施分：74,364千円 PayPayボーナス付与費 65,702千円 手数料・利用料：2,971千円、告知ツール発送：475千円、広告費：3,714千円、アンケート：311千円、委託管理：402千円、消費税：788千円 【第4弾】12/1～1/10実施分：117,348千円 PayPayボーナス付与費 107,967千円 手数料・利用料：4,239千円、告知ツール発送：397千円、広告費：3,539千円、委託管理：353千円、消費税：853千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174250	中小企業持続支援事業費

事業手法の詳細 2

3. 中小企業経営支援事業補助金 91,286千円
 売上が減少した市内中小企業者に対し花巻商工会議所が行う県地域企業支援金支給事業の対象者に、さらに市も上乘せして支援金を支給するもの(ただし、すでに支援を受けた事業者は除く)
 (補助金内訳)
 ・1店舗当たり30万円×299店舗 = 89,700,000円
 ・申請受付事務職員4名分人件費 1,583,830円
 ・郵送料 2,080円 合計91,285,910円

4. 月次支援金申請サポート事業 5,554千円
 国の月次支援金の申請方法がオンライン申請であることから、申請が困難な事業者を支援するため、申請サポート会場を設置
 ・業務委託料：5,325,100円
 ・複合機パフォーマンス料：17,935円
 ・消耗品費：16,940円
 ・郵便料：177,083円
 ・複合機設置手数料：16,500円
 合計 5,553,558円
 申請支援実績：第1期(4・5月分) 113事業者
 第2期(8・9月分) 114事業者
 第2期(9・10月分) 80事業者 延べ485月分申請

事業手法の詳細 3

5. 中小企業経営支援事業補助金 27,239千円
 岩手緊急事態宣言により売上が減少した市内飲食店、運転代行事業者に対し花巻商工会議所が行う県地域企業支援金支給事業の対象者に支援金を支給する
 【対象者】花巻市内に本店又は本社を有する中小法人又は市内に事業所を有する個人事業者であり、岩手緊急事態宣言の期間のうちいずれかの1月の売上が前年同月50%以上減もしくはこの期間の連続する3か月の平均売上が前年同期の30%以上減となる者
 中小企業経営支援事業補助金 27,238,700円
 (補助金内訳)
 ・1店舗当たり最大10万円×268店舗 26,736,000円
 ・期間任用職員人件費 なし
 ・事務費 502,700円

6. 事業復活支援金申請サポート事業 2,157千円
 国の事業復活支援金の申請方法がオンライン申請であることから、申請が困難な事業者を支援するため、申請サポート会場を設置
 ・委託料：2,094,400円
 ・その他経費：62,525円 合計2,156,925円
 実施期間：2月9日～3月31日(稼働18日間)
 申請支援実績：146件、70,738千円

7. 花巻市いわて飲食店安心認証店舗奨励金 30,665千円
 感染症対策を講じ、安心安全に飲食できる環境を提供している飲食店に対し、県が認証している「いわて飲食店安心認証」を取得した店舗に対し、1店舗あたり10万円の奨励金を交付するもの。
 【支給対象者】
 ・花巻市内に本社または本店を有する中小法人もしくは市内に事業所を有する個人事業主
 ・「いわて飲食店安心認証」を取得している事業者
 【実績】
 申請件数：267件(305店舗分)
 花巻市いわて飲食店安心認証店舗奨励金 30,500,000円
 会計年度任用職員(R4.1～R4.3) 99,738円
 事務費 65,447円 合計30,665,185円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	04	01	184250	リノベーションまちづくり推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		10,232	56		-10,176
財源内訳	国費	4,841	0		-4,841
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	5,000	0		-5,000
	一般財源	391	56		-335

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標

立地適正化計画にかかる都市再構築事業及び関連事業を推進する。

事業開始の背景・経緯

民間自立型のまちづくり会社等により中心市街地における遊休不動産を活用した事業開発、事業投資を促進し、主に都市機能誘導区域内を中心に経済活動の活発化を推進する。

事業概要

公共空間活用社会実験事業 56千円

担当部署	16150000 建設部 都市再生	担当課長	澤田 利徳
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細 1

1. 公共空間活用社会実験 56千円

コロナ禍の収束が見えず、当初予定をしていた大規模な社会実験の募集・実施は見合わせた。代替策として花巻中央広場の冬期イルミネーションにあわせてキッチンカー等の呼び込みを実施した。

11節 需用費 37,962円 社会実験用事務用品
12節 委託料 17,820円 会場警備業務等委託料